



学校教育目標 「ともに学び自ら伸びる～自他尊重～」 目指す資質能力「主体性」「協働性」「表現力」「自己有用感」

経営理念 ミッション:自分のよさや可能性を認識し、他者を価値ある存在として尊重し、協働しながら課題を解決することのできる生徒の育成  
ビジョン:様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会や地域の創り手となることのできる生徒を育てる、保護者・地域から信頼され愛される学校

子どもたちが自ら進んで学ぶ  
日頃の主体的な授業を進めます

主体性

協働性

お互いの良さを認め合い  
かかわりあう活動づくりを進めます

表現力

自己有用感

授業づくり

活動づくり

★日頃の授業をより主体的に

★人とつながることのできる生徒の育成

- ・自ら発見した課題に「考えを持つ」「考えを伝える」授業
- ・「四季中授業スタイル」の実践と充実(学習規律の徹底、「めあて」と「振り返り」によるメタ認知能力の育成)

- ・生徒が主体的に取り組み、お互いに感謝を伝え合ったり、評価し合ったりする場の設定
- ・「時を守る」「場を清める」「礼を正す」を生徒が主体的に実践する委員会・係活動の充実

★「本質的な問い」による授業改善

★小集団(班)～大集団(学年、縦割り)の組織的な活用

- ・「質の高い問い」の設定
- ・生徒の学びをファシリテートする授業の実践と充実

- ・生活ルールを主体的に実行(生徒指導規定の見直し)

★ディスカッションによる思考の深化

- ・四季中ステップ「四季が丘ディスカッション段階表」による生徒の実態や学習内容に合った協働学習の実践と充実

- ・生徒会行事等におけるリーダーを中心とした主体的な活動の実施

★ICTの効果的な活用

- ・生徒が主体的に学ぶためのツールとして効果的な活用
- ・G Suite等による個別最適な学習の実施

- ・リーダー中心の清掃活動等の充実

★いじめを許さない心の育成、関わり合いを深める学級・学年づくり

- ・教育相談活動の充実とアセスの活用による早期発見・早期対応
- ・校内いじめ防止対策委員会の機能化(組織的対応)

研究主題「協働し、主体的に学ぶ生徒の育成～ディスカッションを取り入れた学習活動を通して」

ふるさと再発見学習(総合的な学習の時間)

すべての子どもたちの居場所づくり・SSR

★プロジェクト型学習による「ふるさと再発見学習」

★不登校生徒等の社会的自立に向けた支援

- ・未来創造的な学習 ・地域人材の積極的な活用

- ・SSRの設置(安心できる環境づくり、個に応じた学習支援、リモート学習の推進)

★「本質的な問い」によるカリキュラム開発

- ・生徒が課題を持ち、解決に向けて取り組む態度の育成

- ・家庭との連携(子どもや保護者の困り感に寄り添う)

★「生き方学習」により主体的に進路選択

- ・自分の良さを認識し、人生を選択し、表現する力の育成

- ・関係機関との連携(SC、SSW等)

- ・関係教職員による週1回の支援会議の実施

特別支援教育の視点に基づいた学習指導と生徒指導を進めます

～多様な子どもにチーム支援～

- ・認知機能の向上(コグトレの実施)
- ・個への支援を協議する支援会議

- ・学年担任制による相談しやすい体制づくりと多角的な生徒理解
- ・メンター教員による寄り添う指導

- ・SC、SSWの活用による家庭や関係機関との緊密な連携

生き生きと働く職場づくり

信頼される学校づくり

地域と学校が連携・協働

★働き方改革・業務改善の推進

- ・協働の職場風土の醸成
- ・学年担任制による業務の平準化とOJTの推進
- ・「四季が丘中学校は働きやすい職場だと思う」と回答する教職員の割合90%以上

★頑張る姿の発信

- ・生徒や教職員の頑張る姿を学校だよりや各種通信、HPに掲載

★不祥事0の風土醸成

- ・不祥事防止委員会の機能化と研修の充実

★小中一貫教育の推進

- ・小中合同の目標の設定(主体的学び、挨拶)

★地域学校協働活動の充実

- ・四季中サポート隊と生徒会の連携推進
- ・四季中クリーン活動などのボランティア推進

コミュニティ・スクールとして「地域とともにある学校」づくりを進める